

## 令和7年度「文化・芸術の創造性を活かしたまちの魅力づくり」の実施について

協働推進計画に掲げる「文化・芸術の創造性を活かしたまちの魅力づくり」の実現に向けた3つの取組について、以下のとおり報告します。

### 1 「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」の運営、発信

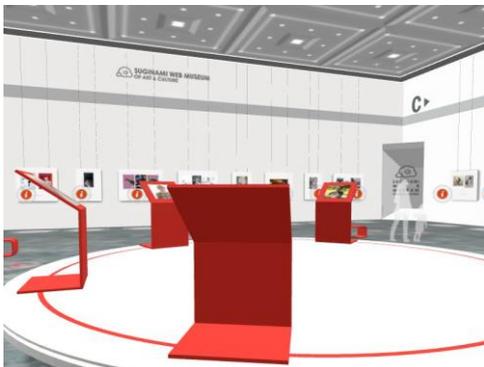
令和2年10月にインターネット上に開設した仮想美術館「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」では、恒常的に区の文化・芸術を紹介する「常設展」、期間を区切り、特集を組んで区の魅力を広く発信する「企画展」及び区民が文化活動をする場として貸出を行う「区民展」の3区分による展示を実施する。

#### (1) 常設展「杉並の芸術家展」

杉並を代表する芸術家の作品を展示。中川一政、田中青坪、佐野ぬい、棟方志功、鈴木信太郎に、令和7年3月から入江一子を加えた計6名の作品を紹介。

#### (2) 企画展「第3回 UNDER24 CREATOR EXHIBITION」

小学校5年生から24歳までの若手を対象とした公募作品を展示。著作権を学ぶ講座や、第一線で活躍中のスペシャルアドバイザーによる講評会も開催予定であり、将来クリエイターを目指す若手の活動を後押しする企画。(10月公開)



▲ウェブ上に展示室を再現します



▲作品1点1点に講評を行います

#### (3) 区民展「誰もが目にしたことがある杉並のまち風景スケッチ」

精緻な街のスケッチ画250点を展示。スケッチによる風景と現在の様子が比較可能な企画。(令和7年9月30日まで)

### 2 和文化の発信

杉並区ゆかりのアーティストやサポーターと連携し、区民が地域の文化・芸術を気軽に体験できるイベントを行う。

#### (1) BATA ART WORKSHOP

和文化に親しむための、ものづくりワークショップを開催する。(8月)

## (2) BATA ART MARCHE

区内で活動するアーティスト等の交流の輪を広げ、活動の後押しするため、音楽や映像の公開上映・上演、作品展示、グッズ販売などをマルシェ形式行うイベントを開催する。(11月)

## (3) 区役所内美術品の見学会

区が収蔵する美術品をより多くの人に公開し、その価値を理解してもらうため、区民向け見学会を実施する。(今秋以降)



▲ワークショップは大人から子どもまで楽しむことができる企画となっています



▲見学会では区民ボランティアが解説員となり作品紹介を行っています

## 3 地域の中での作品展示場所の発掘と創出

杉並区を拠点に活動するアーティストやボランティア(以下、「アートファン」という)のネットワークを構築し、ギャラリー(展示場所)情報や、アート情報の共有、発信を行う。

### (1) アート・ファン・ミーティング

アートファンが集まり、自身のアート活動や、ギャラリー(展示場所)情報について共有を図るとともに、スギナミ・ウェブ・ミュージアムの展示や、アートイベントの企画を行う場を提供する。(年6回程度)

### (2) 作品展示場所の情報収集・発信

アートファンが取材した区内のアートスポットや作品展示場所の情報を、スギナミ・ウェブ・ミュージアムに集約し、「常設展トウキョウ・スギナミ・アートチズ」や「各種アート情報」として発信する。